

地元食材を活用した食育活動について

●概 要

島根県で6月・11月は「しまね・ふるさと給食月間」と定められています。この期間益田市では、食を通して児童生徒が益田市の良さや特色を知る機会になるよう、地元産食材を多く使用した給食の提供や生産者の方の紹介など様々な取り組みを行っています。

この度、美都学校給食共同調理場では、益田市産のニラやキムチを使った「にらキムチ汁」を提供します。また、児童の食への理解や感謝の気持ちを深めることを目的とし、生産者や販売に携わる方に学校へお越しいただき、授業の時間を活用して生産者の思いなどのお話をさせていただきます。

●日程・企画等

【日 時】 令和6年6月13日(木)

◎生産者からのお話・・・>11時00分～(45分程度)

※授業の時間を活用して行います。

◎給食時間 ……>11時55分頃～

※当日の状況により、内容変更があればご了承ください。

【場 所】 市立東仙道小学校(美都町仙道125)

(対象:5,6年生 9名)

【生産者代表】 キムチ工房りはら 代表者 李原邦政さん

あおき農園 代表者 青木昌碩さん

美都温泉あったか市 代表者 青木正美さん

【当日の給食メニュー】 ごはん、牛乳、揚げぎょうざ、
益田牛と野菜たっぷり炒め、にらキムチ汁

【提供対象者】 美都学校給食共同調理場にて、美都匹見地域の小中学校(小学校3校、中学校2校)へ当日約130食を提供予定。

●その他

①取材に際しては、人数の把握をたく、6月7日午後3時までに市教育部教育総務課(電話:0856-31-0441)に取材人数の連絡をお願いいたします。

②新型コロナウイルスなどの感染症の発生状況によっては中止させていただくこともありますのでご了承ください。